

「日進市総合運動公園再生整備計画(案)」に対するパブリックコメント意見募集結果

意見募集期間:平成29年1月27日から平成29年2月27日まで

意見提出者:17人

提出意見数:39件

NO.	該当施設	意見の内容	市の考え方
1	計画案メニュー	総合運動公園再生整備計画案メニュー ・G. 屋外トイレ:再生整備コンセプト「自然豊かな環境で子どもと遊べる公園」にも●を付ける。<理由>和式トイレは幼児にはとても使いづらいです。屋外トイレの洋式化、ユニバーサルデザイン化するのは、高齢者のためだけでなく子どもにとっても必要なことだから。	・資料の修正を行います。
2	スポーツ広場	・スポーツ広場の排水対策工事の際に、整備を2分割して片面工事・片面利用することは可能ですか。各種団体の大会運営に支障が出ます。	・スポーツ広場の排水対策を分割施工することについては平成29年度に実施する詳細設計にて検討します。工期・費用・施工方法等を反映して検討し、その結果を受けて利用者様にお知らせしていきます。
3	野球場	・野球場は硬式野球の公式試合が開催できる公認野球場の規格・基準を満たし、プロ野球の規格の広さとし、ソフトボールからプロ野球までどのような試合や練習にも対応できる施設として欲しい。	・現在の市内利用者を優先的に考えているため、適切な施設維持に努め、引き続き計画修繕で対応していく考えです。
4	テニスコート	・既設施設であるテニスコートのオムニ化等の改修時期が明記されていないが何故なのか。	・総合運動公園テニスコートの全面オムニコート化については、現段階では利用者の様々な利用形態に対応するため、ハードコートは必要であると考えております。今後は市内全体のテニスコートの位置や種別など関係者の意見も踏まえて修繕等を進めていきます。
5	テニスコート	・全体概算工事費6億円を歳出するならば、まずは有料である既設施設のリニューアルを無料施設の施工より優先していただき、今まで以上に利用したくなる有料施設にして行くべきではないか。	・今回の再生整備計画のコンセプトである「自然豊かな環境で子どもと遊べる公園」、「高齢者の健康づくり」を重視した計画となっておりますが、当然並行して既存有料施設のリニューアル(修繕・補修)には予算の許す限り積極的に取り組んでいく予定です。
6	中心広場	・中心広場の飛び出しの防止には、低木帯を設けるより柵のほうが効果的である。低木は小さいボールが挟まる。柵にすれば見通しが確保されると思う。 ・中心広場の既存レストコーナーシェルターやベンチは、手を入れればまだまだ使えると思う。現在この梁はスズメの貴重な営巣場所である。 ・駐車場へのアクセス道路の道幅が狭く、車同士のすれ違いや、駐車場からの移動歩行者が危険である。園内道路の改良をすべきである。 ・既存の木を切る計画ばかりでなく、有効に活用する計画とすべきでは。	・既存施設の有効活用を行うという点では、今回の計画検討の主旨にも合致するご意見であると思います。本計画をベースとして、今後詳細設計時には再度関係者の意見も踏まえて進めていく予定です。

NO.	該当施設	意見の内容	市の考え方
7	中心広場 芝生広場	・芝生も結構ですが、案外水はけのよいアスファルトのただっ広いスペースを公園の真ん中に作るのもいいように思う。車の来ない広いスペースというのは貴重なので、そうした場所もあると災害時やイベント、また子ども達が自転車に乗る練習をしたりするのも活用できるように思う。	・計画検討段階の庁内協議会でもそのような議論となり、特に中心広場、芝生広場については市内に少数しかない芝生空間の魅力を活かす計画としています。
8	中心広場 キャンプ場	・中心広場、バーベキュー場への遊具の設置はできないか。	・計画策定段階の庁内協議会においても遊具は検討されておりましたが、議論の中で中心広場や芝生広場については市内に少数しかない芝生空間の魅力を活かす、維持費削減の観点から複合遊具等は極力設置しないとの方向性を確認し計画を行わせて頂いております。 ・今後詳細設計時には再度関係者の意見も踏まえて進めていく予定です。
9	芝生広場	・芝生広場に新しい桜が植えられているが直径50cmくらい深さ30cmくらいまでしか掘られていない。地下は固く土質が悪い。以前に植栽されたソメイヨシノの育ちが悪いのも土が良くないのが理由だと考えられるので、直径2m以上、深さ60cm以上掘って土壌改良を行うと改善されるだろう。またヤマザクラを始め樹種を増やせば花が見られる期間を長くできると思う。	・芝生広場に配置した桜については今後の生育を見守りつつ対応していきます。また現在実施している工事で6種の桜を植えておりますので、これまでよりも桜の花を楽しむ期間が増えると思います。
10	芝生広場	・現在枯れている桜の木を十分に手入れして欲しい。	・既存植栽の手入れは指定管理者が実施しています。中には生育の悪い木、枯れてしまう木もありますのでこれからも桜の名所にふさわしく手入れをしていく予定です。
11	キャンプ場	・キャンプ場において電気が使えると湯を沸かしたりホットプレートをすぐに使えるので、雨天炊事場に電源が使えるよう鍵のかかるコンセントボックスを整備すべき。	・今後は、本計画をベースとして各施設の詳細設計を実施していきますが、詳細設計時には再度関係者の意見も踏まえて進めていく予定です。
12	キャンプ場	・キャンプ場の現在のテントはまだ使えるのではないだろうか。この中に持参したテントを張ることも可能なので雨の日でも安心である。またテントを使う行事を組めば利用率が上がるのでは。	・テントサイトについては、宿泊に限定せずに様々な利用が可能な形態にリニューアルを図る計画としています。なお、これまで同様テントを張って宿泊する利用形態も残る予定です。
13	キャンプ場等	・日進市にはフィールドアスレチック等、まとまった児童遊園地がない。藤岡の昭和の森のように、固定遊具とバーベキュー広場を組み合わせるかどうか。	・計画策定段階の庁内協議会においても遊具は検討されておりましたが、議論の中で中心広場や芝生広場については市内に少数しかない芝生空間の魅力を活かす、維持費削減の観点から複合遊具等は極力設置しないとの方向性を確認し計画を行わせて頂いております。 ・今後詳細設計時には再度関係者の意見も踏まえて進めていく予定です。
14	キャンプ場	・キャンプ場ですが、あまり利用者が多くないので、運営費用等考慮して廃止というのでもいいのではないのでしょうか。せっかくだから自然を生かして、動植物の観察などができる場所にすると、遠足の目的地として、あるいは学校の授業の一環としての活用も見込めると思う。	・キャンプ場については既存利用も利用可能で、かつ新規の様々な使い方もできる施設計画とし、自然環境学習の体験場所、散策路の休憩スペース、木々の中でお弁当を拡げる自然環境スペースなど様々なシーンに活用できるようにしました。

NO.	該当施設	意見の内容	市の考え方
15	キャンプ場	・夏の暑さ対策に、キャンプ場にも「イメージにあるシェルター」があると色々なことができると思う。・屋根つきのキャンプファイヤー場にして欲しい。ファイヤー場に石がたくさん転がっているのきれいにしたい。	・今回の計画をベースとして今後の詳細設計を進めていく予定ですが、今後詳細設計時には再度関係者の意見も踏まえて進めていく予定です。
16	キャンプ場	・炊事場の階段をなくして欲しい。	・炊事場についてもある程度のバリアフリー化を検討します。
17	庭園	・ジャブジャブ池予定地は現在生き物の生息場所として有用な場所であり、夏の一時の利用であるジャブジャブ池のために今ある生き物の場所をなくしてしまうのは惜しい。・ジャブジャブ池の場所を変える、もしくは子どもがジャブジャブ遊べる場所と生き物の場所を分けるように計画する必要がある。	・ジャブジャブ池の適地については庭園エリア以外ではないものと判断しています。ご意見にあるようにジャブジャブ池と既存の生き物生息場所との共存を図れる計画に見直すことも十分に可能と考えます。今後詳細設計時には再度関係者の意見も踏まえて進めていく予定です。
18	庭園	庭園のジャブジャブ池は夏に多くの親子連れが利用することを想定して、屋根があつて休憩できる場所を必ず付けて欲しい。新設東屋の設置は一つだけでなく、二つあったほうが良い。	・現在の計画案では新設東屋を一つ設置するイメージ図をご提示させていただいております。今後詳細設計時には再度関係者の意見も踏まえて進めていく予定です。
19	トレイルランニングコース 散策路	・トレイルランニングコース(F-1)と遊歩道(F-2)については、F-1のエリアの方が自然環境学習に適した植生となっており、遊歩道に向いていると思われる。逆にしたらどうか。	・本計画では、キャンプ場-散策路-庭園(ジャブジャブ池)と利用者の歩行環境の連続性に配慮して散策路のエリアを提案しています。この計画をベースとして今後の詳細設計を進めていく予定です。今後詳細設計時には再度関係者の意見も踏まえて進めていく予定です。
20	トレイルランニングコース 散策路	・散策路・トレイルランニングコースとも急な斜面は奥行きのある階段を作り、すべりにくいように木材チップを敷くことを考えるべき。またマウンテンバイクなどの通行は地面を傷めるので通行禁止とすべき。	・急な斜面は、奥行きのある階段や木材チップを敷くことを考えています。またマウンテンバイク等の通行は歩行者・走行者の安全性に配慮して基本禁止とする予定です。
21	トレイルランニングコース	・利用者の安全性・利便性を図る上で散策路・ジョギングコースと併用し、コーナーや勾配にも配慮し、陸上競技の基準となる400mトラックの倍数の1周1,200mのクロスカントリーの専用コースを検討願いたい。	・トレイルランニングコースは計画させていただいておりますが、既存の散策路を使ったコースでかつ保安林が伐採できない中でのコース設定となります。
22	トレイルランニングコース 散策路	・ゴムチップ舗装のランニングコースのアイデアも良いが、それ以外の散策路には剪定樹木のウッドチップを活用した舗装も選択肢にならないか。	・現在の計画ではトレイルランニングコースにウッドチップを敷く予定です。

NO.	該当施設	意見の内容	市の考え方
23	散策路	・散策路の維持管理については十分に環境に配慮しながら実施していただきたい。	・これまでも環境に配慮した維持管理に努めてきておりますが、今後もより一層の配慮を行いながら森林の維持に努めていきます。
24	屋外トイレ	・トイレをきれいにしたい。	・屋外トイレ(3箇所)についてはH29年度に、またキャンプ場のトイレはH31年度にバリアフリー化を兼ねてきれいになる予定です。
25	ジョギングコース	・ジョギングコースができるようですが、ウォーキングのコースもご検討ください。起伏や段差が少なく、シニアの方々やあるいは車椅子の方でも乗り入れができてのんびり散歩ができるようなコースもあるといい。	・ジョギングコースについてはウォーキングされる方も利用可能な施設です。
26	多目的芝生広場	・多目的芝生広場(グランドゴルフ、マレットゴルフコース)について、北側の崖対策とプレーの際の安全対策を願う。	・多目的芝生広場の安全対策は十分に検討します。
27	多目的芝生広場	・多目的広場(グランドゴルフ・マレットゴルフコース)予定地は木がそこそこ元気に育っている場所なのでそのままにした方が良い。現在グランド周りは障害なく歩くことができる。高齢者の方々はゴルフをする方ばかりではないので、むしろ歩く場所(日陰やベンチ)に目を向けてはどうか。	・運動機会の増加を目指して新たな施設計画を進める中、限られた敷地の中で少しでも有効に活用できるように、既存施設を避けた形で建設予定地を絞りました。
28	多目的芝生広場	・多目的芝生広場(グランドゴルフ、マレットゴルフコース)を4コースではなく8コースにしてはどうか。	・多目的芝生広場のコース数については芝生の管理、必要性等を勘案して4ホールとしていますが、運用しながらホール数を拡大することも今後検討していくことも可能です。今後詳細設計時には再度関係者の意見も踏まえて進めていく予定です。
29	管理棟	・プール横管理施設は計画書にのっていないですが、新しくなるのでしょうか。	・管理棟については、平成39年以降のプール施設のリニューアルと同時期に改築していく予定ですが、詳細についてはこれから検討していくこととなります。
30	管理棟	・管理棟に空調設備、温水シャワー設備が欲しい。	・管理棟で現在故障中の空調についてはH29年度に改修していく予定です。温水シャワー設備については管理棟改築時の課題とします。
31	全体	・自然との触れ合いや自然環境学習の貴重な場所としての整備を行って欲しい。	・今回の計画をベースとして、今後各施設の詳細設計を実施していきます。今後詳細設計時には再度関係者の意見も踏まえて進めていく予定です。
32	全体	・自然環境の現状把握、管理をメインとしたボランティアスタッフの採用を求める。	・ボランティアスタッフについては必要に応じて、今後検討していきます。

NO.	該当施設	意見の内容	市の考え方
33	全体	<p>・総合運動公園自体が老朽化しているため、当初からの施設は一斉に修繕が必要にはなっている。まずは怪我に繋がるおそれがあったり、利用者数の多い場所を優先的に補修していくことが安心、安全につながると考える。また修理、補修する場合は耐久性を考慮し、障がい者の視点など利用者からの意見も反映して対処して欲しい。</p>	<p>・安心安全につながる既存有料施設の修繕・補修については、耐久性、障がい者の視点にも極力配慮しながら積極的に取り組んでいく予定です。</p>
34	全体	<p>・大清水湿地や、岩藤川の水遊び等を組み合わせた、自然探訪の基地としての機能を持たせてはどうか。</p>	<p>・今回の計画では自然探訪の基地としての機能も含まれていると考えています。</p>
35	全体	<p>・総合運動公園の利用者を増やしたいという目的から、どの年代をターゲットとするか、明確な方針を打出されるとおのずと計画内容も決まってくると思う。</p> <p>・現状では親子連れやシニア世代は利用がしにくいように思う。親子連れ(特に乳幼児)が利用するには、安全対策が不十分であったり、また休憩施設(木陰やベンチなども)が少ないように感じられる。</p>	<p>・再生整備コンセプトとして「自然豊かな環境で子どもと遊べる公園」、「高齢者の健康づくり」と、総合運動公園の現機能として弱い部分に着目し、強化する計画としています。</p>
36	全体	<p>・災害時の緊急避難所としての機能を備えることも大事だと思う。</p>	<p>・今後、各施設の詳細設計を進めていく中で、災害対応施設としての観点を十分に織り込んでいきます。</p>
37	全体	<p>・敷地内の駐車場不足に十分対応できていないのではないのか。くるりんバスの敷地内乗り入れはできないのか。</p>	<p>・駐車場については数台分しか増えない計画となっております。夏場・休日のプール利用者による駐車場不足、大規模イベント開催時の駐車場不足は効率的な運用も含め、今後の課題として捉えていきます。</p> <p>・くるりんバスの乗り入れは休園日(毎月曜日)に正面ゲートを閉じることから実質不可能となります。</p>
38	全体	<p>・中心広場とスポーツ広場の横断、プールや野球場から出てくる子どもたちは、何処を歩いて良いかわらわっている。駐車場の空きを探す車と動線が上手く働いていないので、十分な安全対策を願う。</p>	<p>・人と車の動線をきちんと誘導できるよう、今後サイン表示を充実させます。</p>
39	全体	<p>・長期に渡っての計画となるため、この先長い期間をより多くの人に活用されるよう、計画を進めることを願う。</p>	<p>・計画がよりスムーズに、またより良いものとなるよう適切に設計・施工を進めます。</p>